

よこすか 京急沿線ウォーク YOKOSUKA Keikyū Ensen Walk

2009年度 第5回 Y・フェスタ追浜ウォーク 2010年3月20日

称名寺と金沢文庫

称名寺は13世紀に、北条氏の一族である、北条実時が開基しました。以後金沢北条氏の菩提寺として、また学問寺として栄え、歴代の権力者からも保護されたため、数多くの寺宝や書物が伝わりました。

金沢文庫は、同じく実時が晩年に興したもので、現存する最古の武家文庫であると同時に、蔵書の構成や貸し借りなどの内容が記録上明らかとなる存在として知られます。

現在は、中世史の専門博物館として、鎌倉・南北朝時代を中心とする資料の保存・研究・修理をはじめ、幅広いテーマでの展示・講演などを行っています。

称名寺 金堂



称名寺市民の森 拡大図



神奈川県立金沢文庫80年特別展

金沢文庫の絵画

平成22年2月18日(木)～4月18日(日)

神奈川県立金沢文庫で保管している、重要文化財や県指定文化財などの指定品を中心とした、絵画の名品を一堂に展示します。

※3月24日からは、国宝の金沢北条氏歴代の肖像画を展示

【開館時間】

9:00～16:30(入館は16:00まで)

【休館日】

毎週月曜日(ただし3月22日は除く)、3月23日(火)

【入館料】

20歳以上 400円(20名以上の団体は300円)

20歳未満・学生 250円(20名以上の団体は200円)

65歳以上・高校生 100円

中学生以下・障害者の方は無料



旧伊藤博文金沢別邸

初代内閣総理大臣を務めた伊藤博文公により、明治31年(1898)に建てられた茅葺寄棟屋根の田舎風海浜別邸建築です。

明治期、富岡などの金沢近傍は東京近郊の海浜別荘地として注目され、松方正義や井上馨などが別邸を設けました。金沢別邸は、当時の別荘地の数少ない貴重な建築遺構です。

平成18年(2006)11月に横浜市指定有形文化財に指定されました。建物の老朽化などもあり、翌年より解体及び復元作業が進められ、平成21年(2009)10月に庭園と併せて竣工しました。施設は自由に見学できます。

冊子「伊藤博文公と金沢別邸」窓口にて発売中(定価1,600円)



Y・フェスタ追浜 貝山杏まつり



華やかなマーチングパレード

あっぱ〜れ

警察の交通安全パレードからマーチングバンド、おっぱまソーラン、民謡踊りまで盛りだくさんのパレード!

【場所:追浜銀座通り 開催時間:11:00~13:30】



楽しいステージで大盛り上がり

杏ステージ・キッズ広場

マーチングバンドの演奏会で大盛り上がりのステージと、食べ物コーナーやフリーマーケット、ミニSなど一日中楽しめる!

【場所:アイクル横・貝山緑地 12:00~18:00】



みんなのギフトで2000発!

花火大会

県内で一番早い花火大会。2,000発の花火が夜空を彩ります!

【場所:アイクル周辺 18:30頃予定】



アイクル・貝山緑地から追浜行政センター分館まで、無料シャトルバスが運行しています(5分間隔:20:00まで)。

主催 横須賀集客促進実行委員会 [京浜急行電鉄(株)・横須賀市]